

ホテル施設初 最優秀賞（総監賞）を受賞

～第6回地域の応急手当普及功労賞～

ホテルメトロポリタン（豊島区西池袋 1-6-1 総支配人 佐藤 進）は東京消防庁管内全 81 署の消防署からの推薦の下、厳正な一次、二次審査が実施され、本年「第6回地域の応急手当普及功労賞」の最優秀賞（総監賞）を受賞しました。

ホテルメトロポリタンは全社員数 460 名の約 9 割が救命講習受講者であり、年 4 回更新の講習を当ホテルの宴会場及び消防署にて実施しています。平成 23 年 9 月に「救命講習受講優良証」の交付、平成 30 年度には委嘱状の交付を受け、事業所の応急手当普及員による救命講習を自主開催し、積極的に救命講習に取り組んでいます。また、施設には主要な階層及びテナントに AED を 10 台設置して傷病者発生時の救護計画を整備するなど、利用していただくお客さまが安心してホテルを利用できるように応急救護体制の構築を図っています。1985 年の開業時から救急要請時の対応訓練も継続し、外国人利用客の対応には通訳可能なホテル従業員が、積極的に救急活動を行っています。



宴会場での従業員講習



表彰式

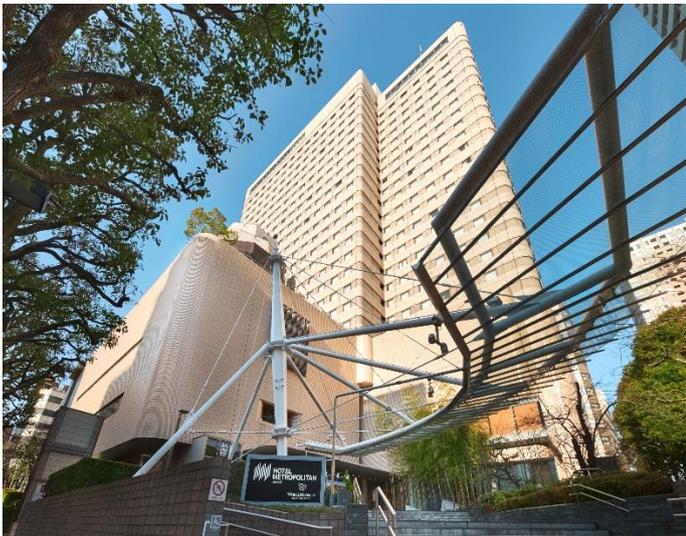
■地域の応急手当普及功労賞とは

東京消防庁から、応急救護体制づくりのための救命講習受講促進、事業所と地域との連携強化、安全安心なまちづくりに向けた意識啓発、広報等に関し、優良な取組を行っている事業所等を表彰するものです。

受賞概要

- 受賞内容：第6回地域の応急手当普及功労賞 最優秀賞
- 受賞日：2019年9月9日（月）
- 場所：東京消防庁スクワール麴町
- 受賞団体：ホテルメトロポリタン

<参考資料>



【ホテルメトロポリタン】

1985年開業。時代のニーズに合わせ、宴会場、独立型ガーデンチャペルの新設、レストランのリニューアル、最上級客室「メトロポリタンフロア」や22、23階「シティビューフロア」の誕生など時代のニーズを先取りし刷新を図り続けています。また、海外からのお客さま誘致（インバウンド）には開業当初より力を入れており、今や7割のお客さまを外国からお迎えする、インターナショナルなホテルに成長しました。

<概要>

客室：807室

宴会場：16部屋、独立型ガーデンチャペル併設

直営レストラン・バー・ラウンジ：8店舗



客室(シティビューフロア)



ダイニング&バー「オーヴェスト」朝食



オールデイダイニング「クロスダイン」アフタヌーンティー



日本料理「花むさし」



チャペル



大宴会場「富士」

【アクセス】

- J R・東京メトロ他各線「池袋駅」西口より徒歩3分
- 首都高速5号線北池袋・東池袋・護国寺出口より約7分
- 首都高速中央環状線西池袋出口より約5分
- 成田空港より成田エクスプレスで直通90分、リムジンバスで直通120分
- 羽田空港よりリムジンバスで直通60分

